

# 常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は5月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

## 総務委員会

衆議院議員総選挙、最高裁国民審査費について

**Q** 前回の同選挙時と比べ、予算が増加している要因の一つとして、新型コロナウイルス感染症防止対策関連と説明を受けたが、市としてはどのような対策を講じていくのか。

**A** 筆記具を持参してもらうことや使い捨て鉛筆を使用することで、使い回しによる感染リスクの軽減を想定しています。また、期日前投票の利用を促すとともに、過去の混雑状況をウェブサイトで公表するなどして、混雑緩和に努めていきます。

地域ボランティア輸送事業について

**Q** 地域交通は実施する地域によってニーズが異なるが、輸送する対象者及び場所は決定しているのか。

**A** 今後、地域で検討し決定することになりますが、個人がその都度、目的地を指定して輸送するのではなく、交通弱者を対象に定期的に決められた目的地に向けて、あらかじめルートを設定して行うことを想定しています。

## 福祉健康委員会

テナント型保育所の整備について

**Q** 競輪場跡地に建設される商業施設内にテナント型保育所が整備されるとのことだが、どういった経緯で整備されることとなったのか。

**A** この計画は市が公募をしたものではなく、整備、運営をする社会福祉法人からの提案です。

**Q** この保育所は、商業施設の従業員の子どもでなくとも利用できるのか。

**A** 市内のほかの民間保育所と同じ認可保育所であり、同様の手続きにより保育を必要とする子どもが利用できます。

**意見** 隣接する平島公園を園庭として利用する予定とのことだが、商業施設の3階から公園へ移動するには、商業施設の利用者が多くいる場所や、駐車場を通ることも考えられ、安全面に懸念があるため、議案第1号には賛成できないとの意見があった。

賛否の分かれた議案について

**意見** 議案第2号、4号、27号については反対であるとの意見があった。

## 経済教育委員会

電動生ごみ処理機等の購入に対する補助事業の廃止について

**Q** 一定の成果が得られたため廃止することだが、どのような成果があったのか。

**A** 近年、申請件数は減ってきていますが、この制度が始まった平成11年度には約1,100件の申請があり、ごみ減量の必要性・重要性を市民に認識していただいたと考えています。

**Q** この制度に代わる新たなものは検討されているのか。

**A** 食品ロス削減を中心に市広報や動画で啓発することで、ごみ減量につなげていきます。

新しい生活様式対応事業所設備等整備補助金について

**Q** 3密対策リフォーム等補助金との違いは何か。

**A** 補助対象者を事業者単位から店舗単位とし、ウィズコロナ、アフターコロナにおける事業環境の変化に対応するための設備改修や導入等の推進を主眼としています。

## 建設水道委員会

エアー遮断機整備事業について

**Q** エアー遮断機とはどのようなもので仕様はどうなっているのか。

**A** 予想できないゲリラ豪雨により地下道で10センチ以上の冠水が発生した場合に、システムにより起動し、即時に通行止めを行うことで車両水没事故を未然に防止するものです。

材質は撥水性のある布で、約20秒で膨らむ仕様となっています。

一宮市単独公共下水道、西部処理区の日光川上流流域下水道への編入について

**Q** 編入することによりどのくらいの費用対効果があるのか。

**A** 西部浄化センターを改築更新するには既施設を稼働しながら更新する必要がありましたが、編入することでその必要もなくなり、大幅な改築更新費の削減や管理運営費の低減、スケールメリットによる汚水処理単価の低減等が期待でき、西部処理区全体で200億円以上の軽減効果があると見込んでいます。